

平成29年度 目黒の桜保全事業

目黒川の桜再生実行計画 第1回検討会を行いました

目黒区内の公園・緑道・道路緑地等には約2,300本の桜があります。目黒の桜保全事業は、区が管理する桜について樹木医による樹木診断を行い、倒木の危険のある桜を抽出し、桜の伐採と桜再生実行計画の策定、桜の植替え・保護を行うものです。事業は平成27年度から実施しており、今年度は目黒川の桜並木について再生実行計画を策定します。8月1日(火)、第1回検討会を中目黒住区センターにおいて開催し、29名の方にご参加いただきました。検討会の概要をお知らせいたします。



目黒川の桜再生実行計画のスケジュール

第1ステップ 樹木診断を行い、個々の樹木の状態を把握します。倒木の危険のある桜については先行して伐採を行い、安全確保を図ります。

平成27年度 目黒川緑地帯の桜の初期診断・外観診断・精密診断



倒木の危険のある樹木の伐採(4本)

第2ステップ 樹木診断の結果や樹木医などの専門家の意見、地域の皆様のご意見などをまとめて桜景観の将来像、保全策等について検討し、桜再生実行計画を進めます。

- ☒ 平成29年 8月1日 ☒ 第1回検討会
- ☒ 10月1日 ☒ 第2回検討会(現地見学)
- ☒ 11月頃 ☒ 第3回検討会



目黒川の桜再生実行計画の策定



☒平成30年度以降☒ サクラの保全、更新

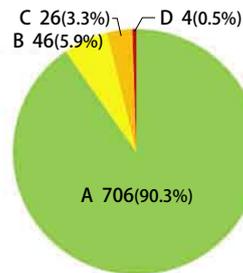


初期診断・外観診断・精密診断結果(平成27年度)

ほとんどの樹木が、
ほぼ健全でした。



判定	本数	割合(%)
A (健全か健全に近い)	706	90.3
B (注意すべき被害)	46	5.9
C (著しい被害)	26	3.3
D (不健全)	4	0.5
合計	782	100.0



都会の植栽環境は、乾燥や根を張る空間の制限など樹木の生育に厳しく、サクラの中ではソメイヨシノが一番強く大きく育っています。

主な問題点・原因・対策

問題点	原因	対策	問題点	原因	対策
 心材の腐朽	<ul style="list-style-type: none"> 腐朽菌(キノコ) 外部からの傷害 	活力増進で幹を太らせる。 裸地への植栽。	 日当たり不良による生育不良	<ul style="list-style-type: none"> 隣木に近い 植栽間隔の狭さ 	植栽間隔を広くする。 活力増進。
 枝こぶ病、枝枯れ	<ul style="list-style-type: none"> 樹勢の低下 植栽間隔の狭さ 	支障枝の剪定。 活力増進。	 根元の植栽が衰退し裸地化	<ul style="list-style-type: none"> 人による踏圧 日当たり不良 	常緑の低木や地被植物を植える。

目黒川のサクラ再生実行計画：今後の方向性の提案

樹木診断の結果、健康なサクラが多く、ただちに植替えを考える必要はありません。現状のサクラ並木を少しでも長く維持していくための保全策を検討し、実施していきたいと考えます。

- 活力を増進させて傷害に強い並木に！
 - ・ 肥料を施す(つぼ肥え)…樹冠の下、根元から離れたところに穴を掘って固形肥料を施す。
 - ・ 縦穴式土壌改良…穴をもっと深く掘る。土壌に空気が入り柔らかくなり、根が増えてサクラが元気になる。
- 将来的に植替えを行う必要が出てきたときは、周辺環境に合わせ植栽間隔、植栽樹を広げる等工夫の検討をして、ソメイヨシノを中心とした桜並木景観を維持。

第1回検討会：主なご意見

- ・ 枯枝の処理が必要である。
- ・ ヘデラが木などに巻き付いている。ヘデラの手入れや散水などは住民でもできるのではないか。
- ・ 植栽地が裸地化するのを防ぐために、根元のヘデラやツツジなどの管理が大切。
- ・ 植栽地への駐輪などについての対策も必要である。
- ・ 上流と下流の周辺環境の違い、サクラを取り巻く環境の変化などを総合的に考えていく必要がある。

そのほか、植栽の維持管理方法、落ち葉で周辺住民の方が苦勞している例、人工照明のサクラに対する影響などについて、意見、質問がありました。

- 地域の桜守活動について…桜の維持管理では、日頃から地域の方に見守っていただくことが大きな力になります。地域の方々の参加による桜保全活動について皆様と検討していきたいと考えています。
- 「目黒区のサクラ基金」 ～目黒のサクラ基金にご協力をお願いします～
サクラ基金は、ふるさと目黒の桜のある風景を後世に伝えるための基金です。公園等の桜の保護・植替えなどに活用しています。詳しくは目黒区ホームページをご覧ください。か、みどり公園課までお問い合わせください。
<http://www.city.meguro.tokyo.jp/gyosei/zaisei/kifu/sakurakikin.html>

お知らせ：第2回検討会 10月1日(日)に現地見学を予定しています